

適性検査Ⅰ（第1回三鷹型①） 解答例

〔問題1〕付き合い難い人だと言われるような女の子だったが、友達と打ち解けて話せるようになった。

〔問題2〕変に生真面目で、他人に対して水を差したくないと考える、子供らしくない自分の性格を笑われているような気がして、いやな気持ちになったから。

〔問題3〕文章1の季美は不器用で生真面目な自分らしさをかかえて生きるしかないと思っていたが、光一と出会って自分を変えることができた。文章2の律は自分らしさを出すより、むしろ相手に合わせるような性格であるが、それを笑われているような気がして思いなやんでいる。私は律の性格に近いと思う。友だちとの関係においては、ごきげんをとるわけではないが、常にきらわれないようにしようという気持ちが働いてしまう。遊びに行く場所はだれかの希望に合わせるし、何かについての感想を言い合うような場面では自分の本音はなかなか口に出せないでいる。妹がいるせいもあってか、両親に対しても自分の我を通してはいけないような気持ちになってしまう。しかし、我を通すことと自分らしさを出していくこととはちがうはずだ。特に気をつかうことなく自分らしさを出し合える友だちが一人でもいればいいのではないか。今の私はそんな風に思っている。(390字)

【配点】

〔問題1〕15点 〔問題2〕25点 〔問題3〕60点